

ホームエレクトロニクス開発学科として今年で第6期生の卒業生となりました。今回のHE pressは卒業特別号として大学4年間の成果卒業研究、企業連携プロジェクトの紹介、卒業生全員のメッセージと教員のメッセージを紹介します。

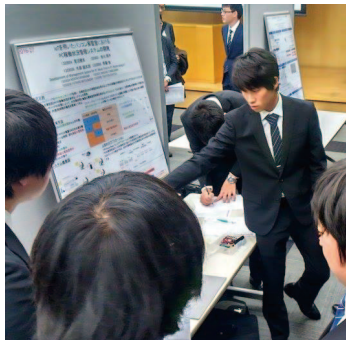
2016年度卒業研究発表会・ 企業連携プロジェクト報告会の開催!

平成28年2月8日(水)に厚木商工会議所(5階501号室)でホームエレクトロニクス開発学科の卒業研究発表会(9:30~12:00)、3年生の企業連携プロジェクト報告会(13:00~16:30)が実施されました。

卒業研究発表会

卒業研究発表会はポスター形式で行われ、発表テーマ数は全37件でした。学外からの来場者は企業の採用担当者、特に4年生の内定先の企業の方が約10名参加されていました。卒業研究を行った4年生が1年間の集大成を来場者の皆さまに熱心に説明しており、成長の様子が確認されました。

本学科の卒業研究は実生活に繋がる研究が多く、来場された皆さまからも活発な意見交換が行われていました。今年度の来場者は企業の採用担当者の方々が多く来場していたことも特徴的でした。無事に全員が卒業研究発表会に参加することができ、今年度も良い卒業研究発表会になりました。



卒業生によるポスター発表



学内外から多くの参加者が来場

2016年度 卒業研究論文テーマ一覧

| No. | 卒研論文テーマ | メンバー |
|-----|---------------------------------------|-------------|
| 1 | 小水力発電の状況を確認するためのWebシステムの開発 | 飯島 |
| 2 | アクリルレンズを使用したUV-LED光源による高演色・広配光照明の検討 | 秋本 |
| 3 | スマートメータ情報の直観的理解をサポートする感情表出要素による節電システム | 相原 |
| 4 | ティーバッティング用スウィングカウント装置の製作 | 荒井 加藤 三上 |
| 5 | 省エネ促進のための電力の見える化機能を併せ持つ家電制御ツールの開発 | 志田 |
| 6 | 気象情報APIを利用した「生活アシスト物干し竿」の開発 | 塩澤 久米田 |
| 7 | 洗濯物自動折り畳みシステムの開発 | 久米田 塩澤 |
| 8 | 太陽光発電システムの効率に関する検討 | 森谷 |
| 9 | 健康エネハベHEMS 用発電機として健康足踏み機 | 江夏 泉 横須賀 |
| 10 | スマートタップを用いた生活見守りシステムに最適な家電の研究 | 高林 長瀬 |
| 11 | 日本語入力効率化を図る同時打鍵手法 | 松原 |
| 12 | 電動ブラインドのスラット色を交換した時の明るさ感への影響 | 林 三代 |
| 13 | ユーモアを有するサービスロボットによる図書館案内システム | 新海 |
| 14 | センサを用いた生活環境の見える化の検討 | 高橋 |
| 15 | USB充電電池で点灯する電球型LEDの開発 | 三改木 |
| 16 | 光ファイバーを用いた太陽光照明の開発 | 堀井 |
| 17 | 和風LEDキャンドルデバイスの外装及び性能比較 | 小坂橋 |
| 18 | 照明機器を用いた雰囲気可視化とNAOの話題提供による親子間の会話支援 | 中村 |
| 19 | LabVIEWを用いたスマートグリッドシミュレータの作製 | 井野 |
| 20 | 筋電位センサを利用したコミュニケーションツールの製作 | 麻野 清水 |
| 21 | 3D仮想空間を用いたスマートハウスコントローラ | 梶山 |
| 22 | 残像を利用したLED表示システムの検討 | 池田 山下 |
| 23 | 疑似魚脱水率の改善に関する検討 | 齋藤 綾部 |
| 24 | 家庭環境におけるコードレス掃除機の性能評価方法の検討 | 出口 鈴木 |
| 25 | 心理的影響を及ぼす「照明光色」の検討 | 山本 佐藤 |
| 26 | 心理状態に基づく照明光色制御システムの開発 | 貝瀬 磯部 |
| 27 | IoTを用いたパソコン実習室におけるPC稼働状況管理システムの開発 | 齋藤 舎川 光森 萱沼 |
| 28 | ユーザ識別機能を持つ家庭用デジタルサイネージの開発 | 細谷 |
| 29 | 照射範囲を変更できるアクリル製可変型LED照明器具の製作 | 徳外 高遠 |
| 30 | 簡易小型恒温槽の製作と評価 | 宇田 |
| 31 | 雰囲気推定を用いたロボットによる自発的行動を促す目配せ表出 | 佐藤 |
| 32 | 人を幸せにする生活IoTの研究 | 熊倉 梅田 横尾 和田 |
| 33 | 電磁誘導を用いた自転車用発電機に関する検討 | 藤井 高野 |
| 34 | ECHONET Lite規格書のオープンデータシステム | 原 |
| 35 | 画像処理支援機能による自律型ロボットの製作 | 長岡 田岡 |
| 36 | 障害者向け聴覚ナビゲーションインターフェースの基礎的研究 | 藤本 |
| 37 | LED照明の電源回路を含めた寿命推測技術の開発 | 笠原 |

企業連携プロジェクト報告会

企業連携プロジェクト報告会は口頭発表形式で、全22件の発表が行われました。3年次に行われる企業連携プロジェクトは口頭発表、報告書の作成など就職活動に活かせる内容が多く含まれています。今年度は企業連携で非常勤講師を担当される先生方だけでなく、卒業研究発表会と同様に企業の採用担当者の方が約20名参加されました。新卒採用を控えた3年生の口頭発表を見る機会は採用担当者の皆さまに貴重な機会となったと考えます。

本学科・集大成のイベントに強く興味を持っている企業が多いことは今後の学科、全学的な採用活動を促すきっかけになればと期待しています。さらに採用活動を積極的に促すために、当日の17:00から4年生と3年生、関係者の皆さまおよび企業関係者の皆さまを含めた全員で懇親会が行われました。3年生の就職活動が例年よりも早い段階で高い内定率となることを期待しています。



学生による口頭発表



約20名の企業採用担当者が聴講

2016年度 企業連携プロジェクトテーマ一覧

| No. | テーマ名 | メンバー |
|-----|--|----------------|
| 1 | オリジナル3D野球盤 | 白井 田村(太) 深沢 |
| 2 | フルカラーLEDで絵を映し出すペンライトの製作 | 小林(卓) 田代 |
| 3 | 磁気センサーを用いたペット用自動ドアの製作 | 石井 伊藤 |
| 4 | バスケット目覚まし時計の製作 | 森 山本 内山 |
| 5 | スマートメータのデータを活用するアプリケーションの開発 | 竹内(陽) 西村 各務 |
| 6 | スマートフォン搭載オリジナルHMDとカラービットを用い、通信電波の可視化をARで実現 | 栗原 吉田 |
| 7 | スマートハウス構築Webマニュアル制作プロジェクト | 杉山 若原 |
| 8 | ECHONET Liteによる家電制御とスマートメータ情報による電力の見える化をブラウザ上に実現 | 中村(慎) |
| 9 | 大規模災害におけるICT避難所管理システムの開発及び評価 | 赤坂 大曾根 |
| 10 | モーションセンサを用いた身体差を超える対戦を実現する格闘技システムの開発 | 加藤 酒井 沓澤 |
| 11 | 画像処理技術を活用したロボットシステムの製作 ~ロボット大会への挑戦~ | 阿久根 海瀬 |
| 12 | CMOSセンサを使った新しい応用形態の提案 | 浅野 蛭間 |
| 13 | 熱電変換モジュールを利用した学内消費電力補完のモデル化 | 中谷 川延 |
| 14 | 新しいオープンレンジのデザイン | 川内 |
| 15 | 新しいアイロンのデザイン | 中戸川 |
| 16 | 新しい空気清浄機のデザイン | 阪本 |
| 17 | 予定管理機能を備えたコミュニケーションロボットの提案 | 大島 保坂 |
| 18 | ダイナミックヘッドホンの音質評価とコンデンサマイクロホンのダイナミックレンジの改善 | 田村(晃) 竹内(淳) |
| 19 | 東南アジア向けの新型エアコンの提案 | 長谷川 小林(玖) |
| 20 | 人の姿勢を判断し自動で調節する照明装置のモデル化 | 中村(光) 大西 |
| 21 | コードレス掃除機ヘッドの性能評価実験 | 林 |
| 22 | 揺らぐLED照明のマーケティング活動と製作 | 福室 徳永 小泉 野中 鹿島 |

卒業記念特別号・ 編集後記

(編集責任者 三栖行准教授)

今年度4年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。編集を終えてから全員の顔がすぐに思い浮かぶのは、個性豊かな面々が集まっていた学年だからだと思います。編集担当者としてHE PRESSを作り続けてきましたが、今年度卒業生は広報イベントに参加する学生の割合が高く積極的な印象を受け

ています。イベント経験の豊かさが表れたのは卒業研究発表会・ポスター会場の準備でした。養生テープの使用、動線の確保、レイアウトのチェック、段取り良く作業する学生が多いと感じました。

皆さんが社会人として困難にぶつかったとき、学科教員に連絡を下さい。相談して下さい。厳しい言

葉を投げかけるかもしれませんが、皆さんの人生にとって最適なアドバイスを頂けるはずですよ。

大学を卒業してからの皆さんの人生が幸せに満ち溢れたものになることを祈念し、駄文ではありますが、卒業記念特別号の編集後記とさせていただきます。